

防犯 やまぐち

平成31年
2019
4月

NO.137



萩城跡と桜/萩市

Contents

会長のごあいさつ

- 山口県の犯罪情勢
- 声かけ等事案の認知状況
- 少年の非行情勢
- 中学生防犯作文
- ポスターと標語・青バト写真を募集します！
- 防犯ボランティア団体の活動紹介
- 山口県の安全安心を支える賛助会員の皆様
- 防犯ベストの寄贈御礼
- 浄財御礼
- うそ電話詐欺戸別訪問隊の活動



防犯マスコット「CPくん」

発行 公益社団法人 山口県防犯連合会
山口県風俗環境浄化協会

〒753-0072

山口市大手町2番40号 山口県警察本部別館

TEL.083(925)0542 FAX.083(925)0543

<http://www11.ocn.ne.jp/~y-bouren/>

E-mail bouhan-yamaguchi@seagreen.ocn.ne.jp

会長のごあいさつ

(公社)山口県防犯連合会会長
山口県知事 村岡 嗣政



皆様方には、平素から当連合会の活動並びに運営に対し、特段のご理解とお力添えを賜りますとともに、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」にご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

また、去年は、明治改元から150年に当たり、「山口ゆめ花博」の開催など、本県にとりましても、大きな節目の年でしたが、今年は、新たな時代に向けて、力強く歩み出すスタートの年になります。

私は、新たに策定した県の総合計画「やまぐち維新プラン」に基づき、「産業維新」、「大交流維新」、「生活維新」の「3つの維新」を本格的に展開し、県民の皆様が希望を持って、いつまでも安心して暮らすことができる山口県の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、県内の犯罪情勢ですが、犯罪にかかる刑法犯認知件数は平成14年をピークに16年連続で減少しているものの、昨年中の「うそ電話詐欺」の被害総額は3億5千万円を超え、重大事件の前兆となる子供・女性に対する「声かけ・つきまとい事案」が依然として後を絶たないなど、県民の安全・安心の確保には、なお一層の努力が必要です。

こうした中、県では、昨年5月に新潟県内で発生した、下校中の児童が殺害されるという大変痛ましい事件を受けて、警察や市町、教育委員会、防犯ボランティアの皆様と連携し、子供の通学路の安全対策などに取り組むとともに、このような事件を再び起こさないよう、さらに地域の防犯力の向上や犯罪の起こりにくい環境づくりを進めているところです。

申し上げるまでもなく、誰もが安全で安心して暮らすことのできる社会の実現は、県民の皆様全ての願いであり、私が目指す「活力みなぎる山口県」を実現する上でも、重要な課題だと考えています。

どうか皆様方には、本年度も引き続き、防犯訓練や防犯講習会等に積極的に参加され、子供たちの安全はもとより、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」の実現に向けて、更なるご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

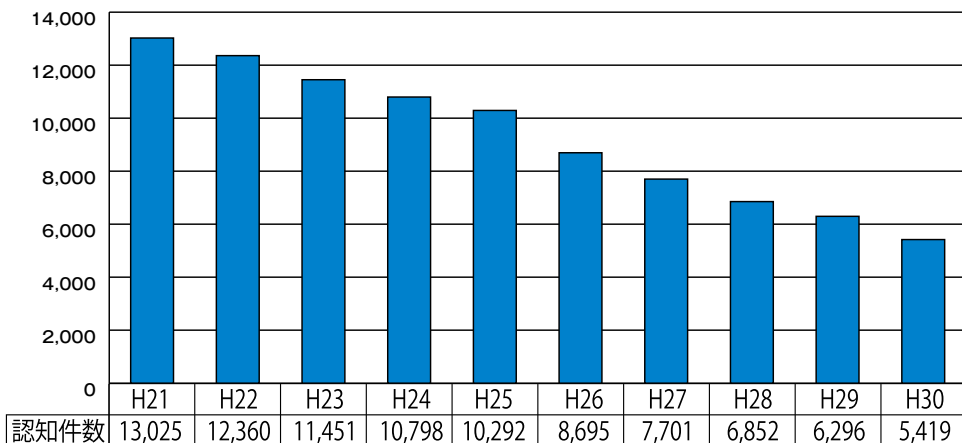
終わりに、皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」が県民運動として大きな成果を挙げ、「活力みなぎる山口県」の実現につながることを念願してご挨拶といたします。

山口県の犯罪情勢（平成30年中）

◆ 刑法犯認知件数の推移

昨年の県内の刑法犯認知件数は5,419件で、前年に比べ13.9%減少しましたが、依然として、殺人や強盗などの凶悪犯罪の発生や、子供や女性が被害者となる犯罪、うそ電話詐欺の被害も多く発生しています。

県警察では、安全・安心なまちづくりに向け各種対策に取り組むこととしています。



刑法犯の特徴

最も多いのは窃盗犯で全体の約7割を占めています。

主な手口

- ・ 空き巣などの侵入盗
- ・ 自転車盗
- ・ 車上ねらい

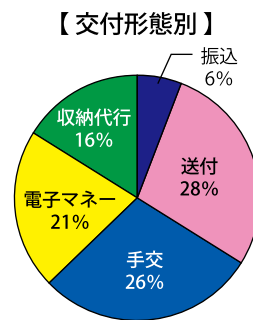
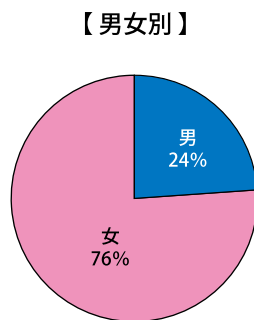
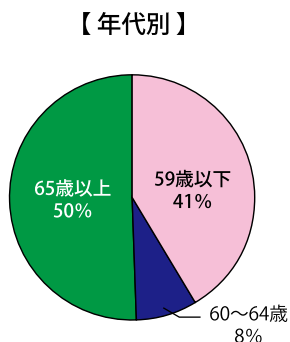
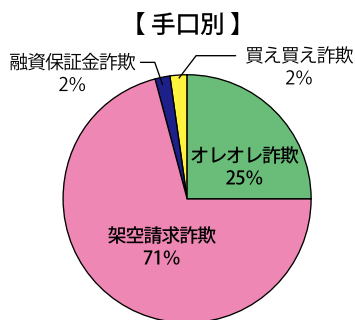
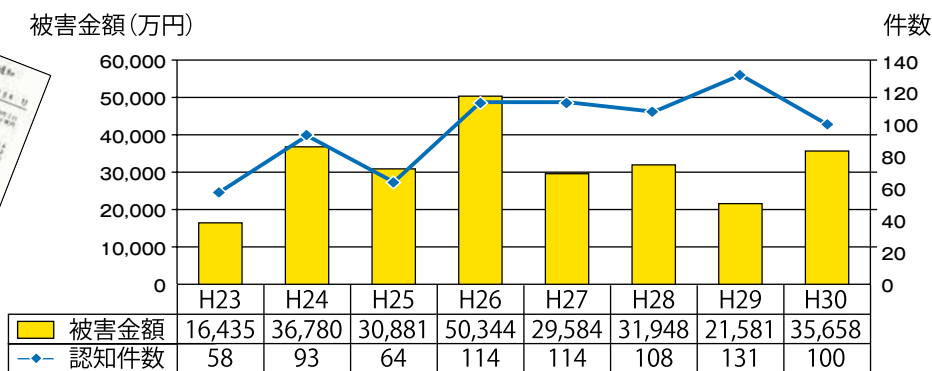
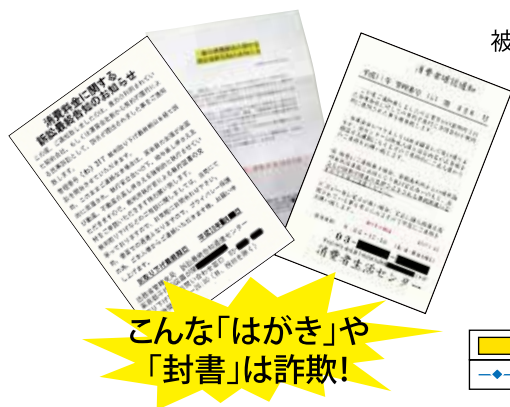
半数以上が、カギをかけずに被害に遭っています。今後も鍵かけの重要性について広報していきます。



◆ うそ電話詐欺の認知状況

昨年のうそ電話詐欺認知件数は、前年に比べ31件減少しましたが、被害額は、前年を大きく上回り、中には、数千万円をだまし取られたという被害も見られました。

県警察では、金融機関をはじめコンビニエンスストアや宅配事業者と連携しながら被害防止対策を進めるとともに、県民の方々に、多発する手口などタイムリーな情報発信を行っていきます。

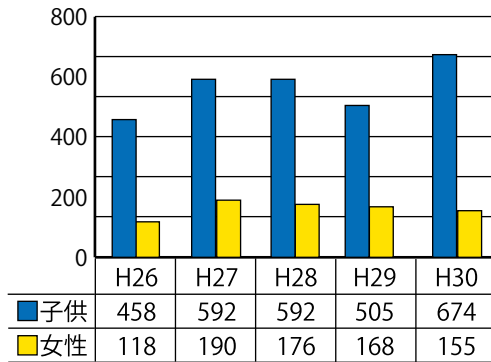


～ お金を要求する電話は詐欺を疑い、警察に相談しましょう～

声かけ等事案の認知状況（平成30年中）

子供や女性を狙った声かけ・つきまとい事案が多発
～ 子供対象の声かけ等事案認知件数は過去最多 ～

◆ 子供・女性に対する声かけ等事案認知件数



県警察では、誘拐や性犯罪等の重大犯罪に発展する可能性のある子供・女性対象の声かけ等事案について、行為者を早期に特定し、検挙や指導・警告を行うように努めています。

また、学校や防犯ボランティアの方々と連携した通学路等における子供の見守り活動を推進しています。



○ 子供に対する声かけ等事案は 674 件で、前年に比べ 169 件増加しています。

被害対象別に見ると、小学生が 347 件、中学生 144 件、高校生 168 件、その他（未就学を含む）15 件となっています。

また、登下校中の被害が 417 件で、全体の 62% を占めていることから、登下校時間帯の見守り活動にご協力をお願いします。

○ 女性に対する声かけ等事案は 155 件で、前年に比べ 13 件減少しています。

被害対象別に見ると、大学生等が 33 件、会社員等が 78 件、無職 21 件、その他 23 件となっています。

被害については、夜間に多発していることから、できるだけ夜間の一人歩きを避け、周囲への注意が散漫となる歩きながら電話やメールをしないなど、普段の行動に自ら気を付けることが大切です。

少年の非行情勢（平成 30 年中）

◆ 刑法犯少年～検挙・補導人員が減少傾向～

昨年の山口県の刑法犯少年の検挙・補導人員は、298 人（前年対比－54 人）です。

少年は山口県の次代を担う存在です。

不幸にして非行に走ってしまった少年に対しては、できるだけ早く非行の芽を摘み取り、正しい方向に導くための働きかけが必要です。

愛情と理解をもって、社会全体で少年を見守っていきましょう。



◆ ネット問題

少年のインターネット利用に起因する犯罪被害や相談は増加傾向にあります。

インターネット上の違法・有害情報対策としてフィルタリングを利用するほか、SNS の危険性について家族で話し合うなどして、少年がインターネットを安全に利用できるようにしましょう。



《 ヤングテレホン・やまぐち 》

少年の問題行動や非行・いじめ・犯罪等による被害などで悩みの方は「ヤングテレホン・やまぐち」にお気軽にご相談ください。少年相談専門の職員が相談に応じます。

フリーダイヤル **0120-49-5150**
携帯電話・FAX **083-925-5150**



※夜間・休日は警察本部の警察官が対応します。

☆ 万引き防止広報用マンガ

山口県警ホームページ

「少年警察補導員カオリの事件簿

～万引きの代償・いいね！を求めた先に～」

QRコードはこちら ⇨



中学生防犯作文

山口県防犯連合会と中国防犯連合会連絡協議会では、毎年度、中学生からの防犯作文を募集しています。本号では、平成30年度の優秀作品を紹介させていただきます。中学生としての考え方や大人や社会への提言が素直に述べられています。

なお、本年度も例年どおり募集を行いますので、多数の応募をお待ちしています。

詳しくは、警察署生活安全課（係）、または山口県防犯連合会にお問い合わせください。

犯罪防止

周防大島町立東和中学校 まつい ゆめ 松井 優芽さん

私は、みんなが安心して暮らせる世の中になってほしいです。

しかし、最近では犯罪が増えており、とても安心して暮らせる世の中とは言い難い現状にあると思います。私の住んでいる周防大島町ではそういった犯罪は少ないですが、ゼロとは限りません。

なぜ、こんな世の中になってしまったのでしょうか。それには、三つの理由があるのではないかと私は考えます。

一つ目は、周りからの勧めです。

未成年がほんの遊び半分でタバコやお酒に手を出すというケースが多いと思います。

「お前もタバコ吸ってみろよ、一回だけ。」

そんなことを先輩から言われれば、悪い事とは知りつつも断わることができず、非行に手を染めてしまうかもしれません。

二つ目は、メディアの影響です。

メディアの中でも例にあげるのはゲームです。

今は、インターネットを使えば世界中どこでも繋がることができ、それを利用した通信ゲームが数多く存在します。中には、プレイヤー同士で殺し合いをするといった内容のものもあります。だからといってメディア自体が悪い物だということではありません。問題は、メディアを体感した上での捉え方や感じ方だと思います。メディア内のルールが当たり前になり、日常の中で悪いことへの認識が薄れていることがあるのではないのでしょうか。

三つ目は、人間関係の変化です。

小学校の頃と違い中学校からは上下関係が厳しくなります。

人数が増えることで部活やクラス内でのトラブルを経験した人は少なくないのではないのでしょうか。心の面での疲れやストレスが現れやすくなる時期であり、心境の変化にも関係していると思います。

実際に、私もちょっとしたことでイライラして親に反抗してしまうことが多くなったように感じます。

犯罪はどうしても起きてしまうものですが、逆をいえばそれを防ぐこともできると思います。

私は、犯罪を未然に防ぐ方法として「あいさつ」をすることがよいと思います。学校の先生もよく「あいさつをしましょう」と言っています。コミュニケーションをとることは、人間にとってとても大切なことです。中でもあいさつというのはするのもしるのめも気持ちがよいです。

私は、小さい頃からよく親に「地域の人に出会ったらちゃんとあいさつをしろ」と言われていました。始めは、「なんであいさつなんかしなければいけないんだ」と思っていました。が、地域の人にあいさつをするうちに、相手から声をかけてくれるようにもなりました。会うたびにお菓子をくれる人もいます。そうして、あいさつは地域の人や近所の人とふれあうきっかけを作ってくれました。ふれあうことで人には助け合いの心が生まれます。地域の人同士で助け合い協力すれば防ぐことのできる犯罪はあるのではないのでしょうか。なので、あいさつは大切なことだと思います。

私は、これからもあいさつを率先して行い、地域の行事に積極的に参加して、地域の人との交流を深めていきたいです。

他にも、空き巣の防止には家を出る際、必ず鍵をかけて戸締まりを徹底すればよいと思います。

ひったくりを防ぐには、鞆を持つところを工夫したり、歩きスマホをして気をとられないようにすることです。



このように、少し気をつければ自分で防ぐことのできる犯罪があると思います。まさに「自分の身は自分で守る」ということです。

残念ですが、これからも犯罪は起き続けなくなることはないと思います。ですが、私達一人一人が犯罪はいけな
いことだと理解して、日頃から自分でできることは自分で行い、自分の身は自分で守るということを常に意識して
おけば少しでも犯罪を減らすことができると思います。

ポスターと標語・青パト写真を募集します！

～2019年全国地域安全運動・全国暴力追放運動～

昨年度は、藤木伸春さん（山陽小野田市）の標語「暴力団 恐れず追い出せ 地域の輪」が暴力団排除部門の
佳作に選ばれています。

本年度も多数の応募をお待ちしています。応募要領は次のとおりです。

【課題】

- **ポスター、標語**
 - ① 子供・女性の犯罪被害防止
 - ② 暴力団排除の徹底
- **青パト写真**
 - ③ 青色回転灯装備車の活動中の写真

【応募資格】

問いません。

【応募のきまり】

応募作品の裏面に、住所、氏名（フリガナ）、
年齢、電話番号、職業または学校名、学年を
明記してください。

- **ポスター**
 - ・デザインは、四切サイズ（540 mm × 380 mm）のヨコ描きで作ってください。
 - ・作品にスローガン（キャッチコピー）の文字は入れないでください。
- **標語（キャッチコピー）**
 - ・応募は、一課題につき一人1点
 - ・郵便はがきか、はがき大のものにタテ書きで、一枚の用紙に1点のみお書きください。
- **青パト写真**
 - ・応募は一人5点まで。
 - ・カラープリントA4サイズ。規格外は審査対象外となります。ご注意ください。
 - ・デジタル写真可。（ただし、印画紙にプリントしたもの）
 - ・所定の応募票を作品の裏に貼付のうえ、郵送で応募してください。（応募票は全国防犯協会連合会HPからもダウンロードできます。）

【送付先】

警察署生活安全課（係）へ

【締切り】

平成31年5月17日（金）

【入賞決定と発表】

- 入賞作品の中から、さらに選ばれたポスター、
標語をポスター化し、全国各地に広く掲出します。
- 入賞作品の著作権は全国防犯協会連合会に
帰属します。
- 入選結果は、全国防犯協会連合会の広報誌
「月刊安心な街に」、全国暴追センターの機関
誌「全国センターだより」、ホームページで
発表します。（お名前、都道府県・市町村、
職業あるいは学校名、学年を公表します。）

【入賞と表彰】

各課題ごと、
最優秀賞 1 名 表彰状および副賞
優 秀 賞 若干名 表彰状および副賞

【青パト写真応募上の注意】

- パト所持団体の許可を得て応募してくださ
い。また、個人を特定できる写真で応募する
場合は、必ずその肖像権等について応募者が
本人に許可を得てください。
- 入選作品は、ネガまたはデータを提出して
ください。
- デジタル写真作品とアナログ写真作品は区
別せずに審査します。

【問合せ先】

警察署生活安全課（係）、または山口県防犯連合会

防犯ボランティア団体の活動紹介

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会【山口】



吉敷地区は人口15,000人、小学生も900人を超える市内でも1～2を争うマンモス校です。

協議会は、吉敷地区地域づくり協議会の一部として平成26年に発足しました。

私達は、吉敷地区の皆さんが「うそ電話詐欺」や押売り、空き巣等の被害に遭われないよう「青パト」で地区内をパトロールし、子供達が安心して通学出来るよう、毎朝立哨し、見守っています。

交通安全、防犯意識の高揚を図り、安全で安心して暮らせる吉敷づくりをめざして活動しています。

今年は、「詐欺防止決起大会」の開催を予定しています。

～主な活動～

- ・ 「うそ電話詐欺に注意」の横断幕を作成し、詐欺防止キャンペーンを開催
- ・ 幼稚園、留守家庭学級での交通安全・防犯教室の開催
- ・ 高齢者対象防犯教室の開催
- ・ ふれあい給食の配布に参加し、詐欺防止意識高揚を図る
- ・ 吉敷夏まつり、ふるさと祭りに参加し、防犯意識の高揚を図る
- ・ 青パトパトロールの実施（毎月5日、15日、25日）
- ・ 犯罪のないまちづくり県民大会への参加

自由が丘防犯パトロール隊【山陽小野田地区】

自由が丘防犯パトロール隊は、「一致団結 地域の絆 みんなでつくる安全・安心な街」を目指して、平成22年に山陽小野田市自由ヶ丘地区の有志5名で結成しました。

主な活動として、青色回転灯車両による防犯パトロール活動や登下校時の子供の見守り活動、年金支給日における大型商業施設での犯罪被害防止のチラシ配布による広報活動を行っています。

写真は、登校時の見守り活動中に挨拶をして、児童から元気のいい挨拶をもらっているものです。

また、防犯ポスターや標語の公募にも投稿し、平成30年全国地域安全運動/全国暴力追放運動の標語に「暴力団 恐れず追い出せ 地域の輪」が入選しています。

これからも「安全・安心で住み良い山陽小野田市」を目指して、パトロールを中心とした防犯活動に取り組んでいきます。



仙崎地域協育ネット協議会【長門地区】



小学校の一斉下校時の見守り



危険箇所の合同点検

仙崎地区は、金子みすずの生誕地として知られる漁港で、昨年、「道の駅センザキッチン」も開業し、観光客で賑わっています。

しかし、近年、少子高齢化、核家族化、社会環境の変化等により、子供達を取り巻く環境が大きく変化し、子育てや教育にかかわる問題が一層多様化、複雑化しています。

そんな今こそ、子供達の健全育成のため、地域全体で協力し合う仕組み作りが必要と、幼少期から小中高15年間の仙崎中学校区の子供を学校・家庭・地域が協働で見守り、支援しようと平成24年に組織を立ち上げ、18の団体、約1,000人の会員で構成されています。

登校時の声かけをはじめ、集団下校時（毎週月、火）の見守り活動、1日・15日の放送車による小中学校の通学路での呼びかけが主な活動で、11月の小学校の駅伝大会では、放送と警備を担当し、地域を見守りました。

これからも、「学校、地域が協働で子供達の生きる力を育む」をサポートしていこうと思います。

山口県の安全安心を支える賛助会員の皆様（順不同）

会員の皆様からは、多くのご支援をいただいています。ご支援は、犯罪の予防や少年の健全育成等、地域の安全安心活動に活かされており、県民の皆様の安全、安心につながっています。

(岩国) ○岩国市農業協同組合 ○岩国市歯科医師会 ○(一社)岩国薬剤師会 ○岩国建設業協同組合 ○山口県岩国市猟友会 ○(一社)岩国市観光協会 ○(株)東洋地所 ○(一社)山口県宅建協会岩国支部 ○岩国市自治会連合会 ○岩国工業クラブ(東洋紡績(株)岩国事業所、JXTGエネルギー(株)麻里布製油所、三井化学工業(株)岩国大竹工場、旭化成建材(株)岩国工場、帝人(株)岩国事業所、日本製紙(株)岩国工場) ○岩国商工会議所 ○岩国市遊技場防犯組合 ○(株)中国警備保障 ○山口東農業協同組合 ○山口県玖西猟友会 ○(株)舞田興業 ○広瀬工業(株) ○吉川林産興業(株)山林事業本部 ○(株)藤村組 ○上田幸男 (柳井) ○白木産業(株) ○小松物産(株) ○周防大島町 ○周防大島町議会 ○山口大島農業協同組合 ○(福)白寿苑 ○(株)中原石油店 ○(株)柳井自動車学校 ○恵愛会柳井病院 ○柳井商工会議所 ○柳井市観光協会 ○柳井地区広域消防組合 ○岩政卓造 ○柳東地区防犯組合 ○柳井産業運輸(株) ○柳井地区防犯組合 ○(宗)天照皇大神宮教 ○上関町 ○上関町議会 ○大晃機械工業(株) ○平生町 ○平生町議会 ○平生町工友会 ○藤永建設(株) ○(医)光輝会光輝病院 ○(株)柳井クルーズホテル (光) ○山口県光交通安全協会 ○藤村産業(株) ○山口県周南市熊毛猟友会 ○新日鐵住金ステンレス(株)光製造所 ○富士高压フレキシブルホース(株) ○(株)ファノス ○光遊技場防犯組合 ○(一社)光市医師会 ○時盛建設(株) (下松) ○山口県下松市猟友会 ○下松遊技場防犯組合 ○東洋鋼鉄(株)下松事業所 ○JXTGエネルギー(株)下松事業所 ○(株)新笠戸ドック ○下松飲食業協同組合 ○(株)日立製作所笠戸事業所 ○高山石油(株) ○日東建設工業(株) ○下松陸上運送業協同組合 ○(有)小林商事 ○山本産業(株) ○下松商業開発(株) ○キハラ建設(株) ○下松運輸(株) ○金井金属工業(株) (周南) ○山口県周南市鹿野猟友会 ○住福燃料(株) ○黒髪石材(株) ○今心サービス(株) ○(有)三洋 ○(一社)徳山歯科医師会 ○周南料飲組合 ○(株)西京銀行 ○防長交通(株) ○周南農業協同組合 ○(一社)徳山医師会 ○周南遊技場防犯組合 ○(株)サンテック ○サマンサジャパン(株) ○内富火薬銃砲(株) ○周南交通安全協会 ○若山石油(株) ○三浦運輸(株) ○保土谷化学工業(株)南陽工場 ○日新製鋼(株)周南製鋼所 ○新南陽鉄工団地協同組合 ○湯野温泉旅館組合 ○東ソー(株)南陽事業所 ○昭和電工(株)徳山事業所 ○徳山地区金融防犯協力会 ○清水紀美子 ○(株)東横イン徳山駅新幹線口 ○西日本電業(株) (防府) ○(一社)山口県建設業協会防府支部 ○山口県火薬保安協会防府支部 ○(一社)山口県宅建協会防府支部 ○(一社)防府歯科医師会 ○防府市財務部競輪局 ○マツダエース(株)警備防災事業部 ○日本郵便(株)防府郵便局 ○ベル商事(株) ○三井住友信託銀行(株)山口防府支店 ○(株)きさら地域ブランド印刷 (山口) ○(株)たいよう共済山口支店 ○湯田温泉料飲社交組合 ○(福)山口市社会福祉協議会 ○入交電設(株) ○山口市水道工事協同組合 ○(一社)山口県建設業協会山口支部 ○(一社)山口県建設業協会 ○山口市青少年問題協議会 ○湯田温泉旅館協同組合 ○(一社)山口県指定自動車学校協会 ○山口県山口猟友会 ○(一社)山口県宅建協会山口支部 ○協同組合米屋町振興会 ○中市商店街振興組合 ○道場門前商店街振興組合 ○山口旅館組合 ○中国電力(株)山口支社 ○セコム(株)山口統轄支社 ○(株)マルニ ○(株)モリイケ ○(有)平佐銃砲火薬店 ○シマダ(株) ○(株)たかだ商事 ○(有)かとう ○樺野川漁業協同組合 ○山口中央農業協同組合 ○山口県徳地猟友会 ○(株)三戸建設 ○山口県阿東地区猟友会 ○(有)美濃グランド印刷 ○損害保険ジャパン日本興亜(株)山口支店 ○(株)佐藤商会 ○内藤製本所 ○(株)エフォートシステム山口営業所 ○タナカ工芸 ○市町村職員共済組合防長苑 ○白石剛一 ○公立学校共済組合山口宿泊所セントコア山口 ○(株)秋川牧園 ○山口フードサービス(株) ○山口県貨物倉庫(株) ○岡 哲志 (山口市南) ○山口県吉南猟友会 ○小郡料飲組合 ○阿知須料飲組合 ○(株)山口グランドホテル ○(株)ヤマトク ○日本たばこ産業(株)山口支店 ○(株)トヨタレンタリース ○(有)セキュリティ山口 ○朝日食品容器(株) (宇部) ○(株)ダイヤス食品 ○宇部旅館組合 ○大栄建設(株) ○日立建設(株) ○興洋産業(株) ○山口アポロ石油(株) ○大塔興業(株) ○セントラル硝子(株) ○山口県宇部猟友会 ○山口宇部農業協同組合 ○宇部商工会議所 ○(株)タクシー総合センター ○(公財)宇部市常盤動物園協会 ○(一社)山口県宅建協会宇部支部 ○宇部市遊技場防犯組合 ○福永商事(株) ○(株)フジセキュリティ山口支社 ○千年設計(有) ○旭ユニフォーム(株) (山陽小野田) ○小野田商工会議所 ○(医社)長明会 長沢病院 ○山口県小野田地区猟友会 ○山口小野田レミコン(株) ○小野田商業開発(株) ○(一社)小野田医師会 ○西部石油(株)山口製油所 ○富士商(株) ○田辺三菱製薬工場(株)小野田工場 ○共英製鋼(株)山口事業所 ○長沢建設(株) ○山陽小野田市立山口東京理科大学 ○富士運輸(株) ○山口県漁業協同組合埴生支店 ○杉田産業(有) ○(株)丸久厚狭店 ○日本化薬(株)厚狭工場 ○化薬アクゾ(株)厚狭工場 ○厚狭郡医師会 ○THK(株)山口工場 ○日鍛バルブ(株)山陽工場 ○山陽商工会議所 ○佐伯 實 ○天馬(株)山口工場 ○厚和産業(株) ○長州産業(株) ○山根修税理士事務所 (小串) ○(株)川棚グランドホテルお多福 ○(株)安成工務店 ○(有)清水組 (美祢) ○瀬戸内部品(株)山口工場 ○秋山建設(株) ○(株)大和建設 ○山口県火薬保安協会美祢支部 ○(株)美東電子 ○美祢市商工会 ○薬仙石灰(株) (長門) ○深川養鶏農業協同組合 ○長門高等学校 ○依山接客業防犯組合 ○長門・大津農業協同組合 ○長門商工会議所 ○山口県石油商業組合長門支部 ○長門建設業協同組合 ○長門料飲組合 ○長門・大津地区タクシー産業防犯組合 ○山口県漁業協同組合長門統括支店 ○長門ライオンズクラブ ○長門遊技場防犯組合 ○フジミツ(株) (萩) ○(株)萩観光ホテル ○萩商工会議所 ○萩宇部生コンクリート(株) ○(一財)萩交通安全事業普及協会 ○豊田鋼機(株) ○山口県漁業協同組合はぎ統括支店 ○あぶらんど萩農業協同組合 ○萩三菱自動車販売(株) ○上田銃砲火薬(有) ○長州観光開発(株) ○萩土建(株) ○(有)吉崎組 (下関) ○(株)サンリブ ○山口合同ガス(株) ○(一社)下関市歯科医師会 ○下関商業開発(株) ○下関タクシー協会 ○(株)下関大丸 ○下関海陸運送(株) ○親栄物産(株) ○(一社)下関市医師会 ○(株)東洋エンタープライズ ○(有)遊福旅館 ○下関通運(株) ○(株)みらいジャパン ○山口県下関西部猟友会 ○下関遊技場防犯組合 ○三菱重工グループ労働組合連合会下関地区本部 ○日本水産物輸入協議会 ○下関唐戸魚市場(株) ○関光汽船(株) ○下関中央魚市場(株) ○関門港湾建設(株) ○三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)下関支店 ○関釜フェリー(株) (長府) ○山口県漁業協同組合王喜支店 ○山口県下関東部猟友会 ○(株)シマノ下関工場 ○日清食品(株)下関工場 ○下関農業協同組合 ○(株)コプロス ○(株)國分組 ○下関工業(株) ○山口県漁業協同組合王司支店 ○山口県漁業協同組合才川支店 ○山口県漁業協同組合長府支店 ○松田直規 (共通) ○(一社)山口県レンタカー協会 ○(公財)日本防災通信協会山口県支部 ○(一社)山口県二輪車普及安全協会 ○山口県自転車軽自動車商協同組合 ○山口県ゴルフ場防犯協議会 ○(一社)山口県自家用自動車協会 ○自由民主党山口県支部連合会 ○山口県デパートスーパー等防犯協議会 ○(一社)山口県損害保険代理業協会 ○山口県金融防犯連合会 ○山口県ガソリンスタンド防犯協議会 ○山口県カラオケスタジオ防犯協議会 ○山口県中古自動車販売商工組合 ○中国遊技機商業協同組合 ○(株)ガイア ○山口県質屋組合連合会 ○山口県防犯設備士協会 ○(有)有富商会 ○山口県警友会 ○山口県信用農業協同組合連合会 ○あいおいニッセイ同和損害保険(株) ○(株)ダイナム ○田村商事(株) ○(株)アベックス西日本山口西営業所 ○サントリービバレッジサービス(株)中国・四国営業本部山口支店 ○山口ヤクルト販売(株) ○コカ・コーラウェストベンディング(株) ○アサヒ飲料(株)中国支社 ○(株)麒麟ビバックス ○伊藤園山口支店 ○(株)きさら地域ブランド印刷

防犯ベストの寄贈御礼

当連合会では、昨年12月19日（水）、「JA共済連山口」（全国共済農業協同組合連合会山口県本部 鹿嶋陽介本部長）の西井康太副本部長から防犯ベスト3,000着の寄贈を受けました。

防犯ベストは、夜間パトロールや登下校の見守り活動など、様々な場面で活用できるよう丈夫な生地、かつ夜間でも目立つ反射材が組み込まれた「JA共済連山口」のオリジナル製となっています。

同日、山口県警察本部で行われた寄贈式には、山口県警察本部 阿部勝美生活安全部長もご出席され、西井副本部長からは、「子供の登下校の見守り活動などに役立ててもらえれば嬉しい」というお言葉をいただきました。

防犯ベストについては、警察署を通じて防犯ボランティアの皆様のお手元にお届けしています。ここに改めてお礼を申し上げます。



左から男性モデル、県警 阿部部長、県防連 清木専務、JA 共済連山口 西井副本部長、女性モデル

寄附金の寄贈御礼

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉恭三、本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号）では、広く社会に貢献することを目的として、役職員有志と会社の募金制度である「ゆにぞんスマイルクラブ」を運営され、自治体や公共・福祉施設等への様々な寄附活動を実施しておられます。

そのような中、この度、地域貢献取り組みの一環として、同社山口支店（山口市小郡高砂町2番8号）から、寄附金10万円の寄贈を受けました。

2月8日（金）、当連合会で行われた寄贈式には、同支店 寺尾直樹支店長、守田美之顧問、本田幸恵課長補佐及び山口県警察 筒井克彦生活安全指導官にご出席をいただきました。

寄附金につきましては、犯罪のない安全で安心なまちづくりのために有効活用させていただきます。ここに改めてお礼を申し上げます。



左から山口支店 本田課長補佐、同 守田顧問、同 寺尾支店長、県防連 清木専務、県警 筒井指導官、県防連 木村書記

うそ電話詐欺戸別訪問隊の活動

県内では、うそ電話詐欺の被害が後を絶ちません。

昨年中の発生件数は100件で前年と比べて31件減少したものの、被害総額は3億5,658万円となり、前年を大きく上回っています。

こうした事態を受けて、県では、本年度も防犯ボランティアを中心とする「うそ電話詐欺戸別訪問隊」を結成し、高齢者らにうそ電話詐欺の手法や不審な電話がかかってきた際の対処法などをアドバイスします。当連合会では、戸別訪問隊と連携した活動を推進しています。



1月11日（金）、山口市大殿地区「おおどの隊」が発足

編集後記

1月24日（木）、東京で開催された「都道府県防犯協会専務理事等会議」に出席し、当連合会が平成27年度から取り組んでいる寄附型自動販売機の設置について発表しました。

この取り組みは、自動販売機の売上金の一部を当連合会に寄附していただき、防犯活動に役立てるものですが、皆様方のご支援とご協力のお陰をもちまして、設置数は46台になりました。安定した財源を確保するために、なお一層の努力をして参りますので、本年度も引き続き、よろしく願いいたします。

お問い合わせ先：（公社）山口県防犯連合会 電話 083-925-0542

